

地方創生

第9分科会

# 南相馬市



福島の明日を創る人材  
“あすびと福島”を  
生み出す最前線を訪ねる

～いまだに避難が続く地域と一方で  
前進を始めた福島に向き合う～

## 内容紹介

福島の沿岸部は課題先進地域と言われます。それは、大震災と原発事故の影響によって若い世代が地域から離れ、高齢化率が20年先の日本の水準まで上がってしまっていることなどによります。また、福島第一原発の付近には、人の気配が消え景色が荒廃している現状もあります。この分科会では福島の課題に向き合ってください。一方、住民が戻り始め、商店など生活インフラが再開している街の中では、課題を解決して課題解決先進地域になろうとする志とその具体的な取組が生まれています。当分科会では、前進を始めた福島にも向き合ってください。福島の課題と可能性を深掘りし、全国共通のテーマである地方創生の在り方をともに考えるプログラムをご用意しておりますので、是非ともご参加ください！



## 震災から考える、福島の復興と地方創生

### 〈1日目〉…避難指示が続く地域と復興へ歩む福島を体感

国道6号線を北上し、避難指示が続く一方、復興への取組を進める大熊町、双葉町方面を經由し、浪江町では、大津波の現場にも向き合い、福島第一原発の遠景も臨みます。2016年に避難指示が解除された南相馬市小高区では、町中を歩いて体感します。そして、新しい価値を創っている小高ワークスベースの和田代表の講演と意見交換を行い、福島の可能性についても深掘りしていただきます。

### 〈2日目〉…福島復興と地方創生を担う人材育成について語り合う

福島の明日を創る人材の育成を目指す(一社)あすびと福島の本拠「南相馬ソーラー・アグリパーク」で、本物の太陽光発電所を舞台とした体験学習を楽しみます。そして、代表の半谷が小学生から大学生に至る人材育成についてお話し、意見を交換します。この分科会で、地方創生の新たなモデルを見出し、頂ければ幸いです。最後に、特製のバーコントマトサンドイッチでランチ交流会をご一緒します。



分科会会場：南相馬市  
宿泊場所：南相馬市小高区  
「双葉屋旅館」  
〒979-2121 福島県南相馬市小高区東町1-40  
募集定員：30名  
現地経費：12,500円(相部屋)  
●17日(土)／昼食費 1,500円  
宿泊費 6,500円(1泊朝食付)  
夕食交流会 2,500円  
●18日(日)／再エネ体験学習料 1,000円  
昼食費 1,000円  
※費用については全て税込みとなります。

小高で元気に営業してます



分科会スケジュール 全体会場から分科会会場までバスでご案内します。

11 17 土曜日	12:20 全体会場出発	12:40 「レストラン岬」で 昼食、見学	14:00 避難指示地区と福島 第一原発を車中から臨む	15:30 南相馬市小高区の 街中を歩き体感	16:30 講演会「故郷の閉鎖」 小高ワークスベース 和田代表	18:30 分科会交流会 双葉屋旅館～南相馬市小高区～	20:30 夜なべ談義 自由参加
11 18 日曜日	9:00 双葉屋旅館出発	9:30 「南相馬ソーラー・アグリパーク」で 再エネ体験	10:30 講話と対話「福島復興と地方創生を担う人づくり」 (あすびと福島 半谷代表)	12:00 ランチ交流会	13:30 JR原ノ町駅にて解散		

お問い合わせ先  
一般社団法人 あすびと福島  
〒975-0023 福島県南相馬市原町区泉字前向15

TEL.0244-26-5623 担当 沖沢、萩原  
FAX.0244-26-5624 mail:info@asubito.or.jp